

【人生初の豪雪】

全国的な大寒波に見舞われた1月14日、朝車を出そうと表に出ると写真のように雪が積もっていて雪かきをする事から始めなければならない程の量。折しもこの日は黒田の川口邸で第3回目のワークショップを開くという事で参加したのですがあまりにも降雪量が多く雪道に慣れていない私は道中の運転で本当にヒヤヒヤしました。

30キロ以下の速度で走っていたのに後輪が急に滑り出し車体の向きは変わった時には思わず叫んでしまいました。

これが本当に京都市の郊外なのだろうか、と思うほどの豪雪地域のような積もり方。地元の方々にお話を聞いてみるとこれほどに降ったのは近年なかったそうなので、考えようによっては良い経験が出来たのかなとも思いますが、あまりにも雪が降るのは危険ですね。

その日の夜から翌日まで寒波の影響の為我が家はお湯が出なくなり、お風呂に入ることが出来ず。162号線も倒木と積雪により通行止めになるなど、いつも何気なく過ごして使っているインフラが本当にありがたく感じられる出来事でした。



かがやき 新聞 二月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suadc132@city.kvoto.lg.jp



【弓削地区の皆さんと新年会】

厳しい冬の寒さが訪れる京北ではありますが、山間地域ならではの冬の楽しみもあります。

1月12日に懇意にいただいている弓削地区の方から新年会をするからおいで、と招待していただきました。なんと出てきたのは熊肉と猪肉のすき焼き。こちらに来てから何かと鹿肉を食べたり猪肉を食べる事はありましたが、熊肉とは！お味はとても淡泊な味で臭いもなく美味しくいただきました。気のせいかもしれませんが、食べると身体中が暖かくなり、元気が出たような気がしました。

この熊はお隣の滋賀県で加工された物で、京都府内ではまだ熊の食肉加工は出来ないようです。

寒い冬の季節が悩ましい京北ではありますが、なかなか食べることが出来ないような冬の味わいを楽しむ事が出来るのも京北の良さだな、と思いました。余談ですが参加されていた齢60～70の先輩方は二次会行くで！とみんなで仲良くタクシーに乗り祇園へ行くのを見て、やっぱり熊肉効果かも、と感じました。